

生活そのものがリハビリです

患者さん・ご家族が行うリハビリです

入院中

患者さん・ご家族

病棟スタッフ

クリニカルパス

入院中のリハビリや治療の予定を説明するため、入院中の予定をスケジュール表のようにまとめた計画表です。クリニカルパスを基に、自宅での生活をイメージしながらリハビリを進めていきます。



クリニカルパス 患者さん用 (脳卒中・屋内歩行自立コース)

入院中のある1日の流れ



※看護・介護職員による病棟リハビリテーションは、日常生活動作の中でその都度行います。

退院後の生活をサポートするイベント

※感染対策のため、オンライン開催としている場合があります。

月4回
西リハ家族教室



入院患者さんのご家族を対象に、退院後の健康管理や介助の方法、介護保険についてなどのお話をします。

2カ月に1回
メイプルクラブ

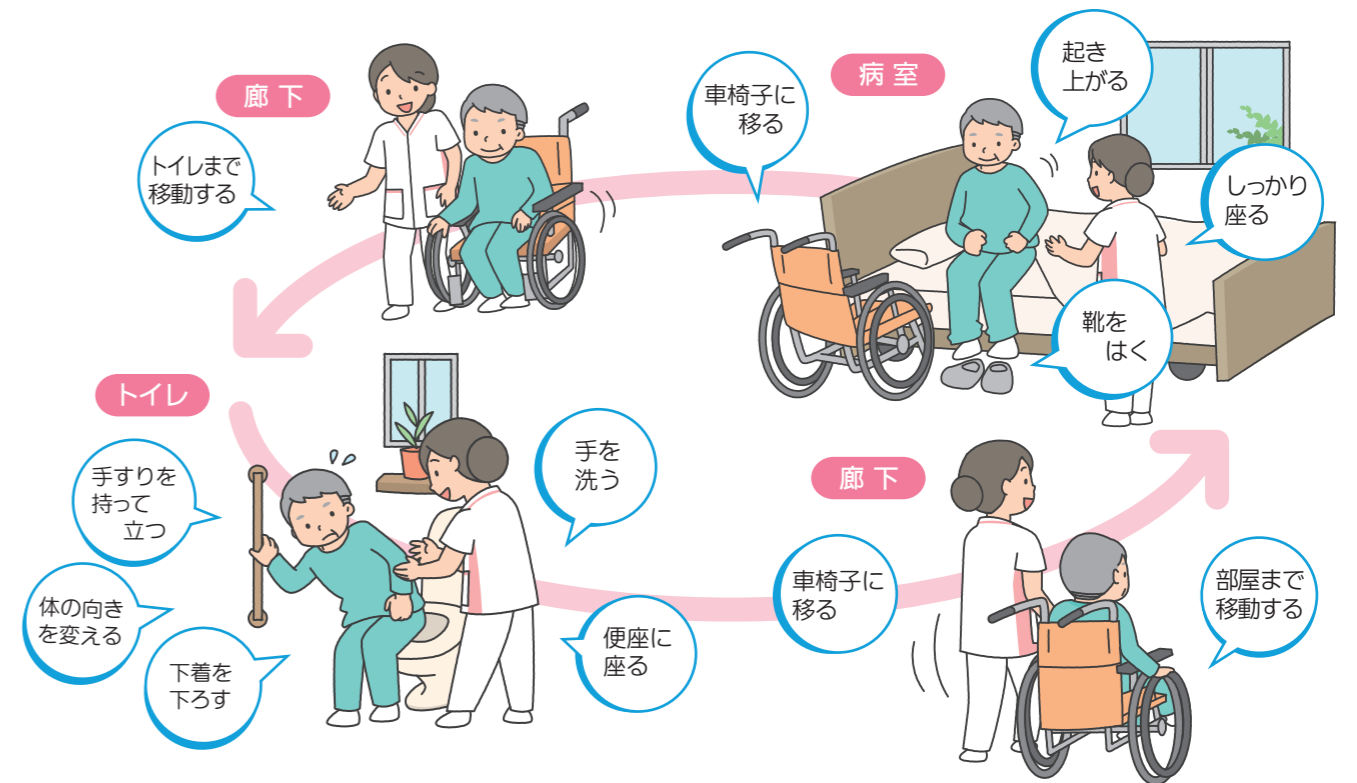


失語症の入院患者さん・ご家族の皆さんと、退院されご家庭で生活されている皆さんとの交流の場です。

自宅退院へ
向けての
目標の目安

- 1人でトイレに行けること
- 家族とコミュニケーションがとれること
- 口から食べられること

たとえば、「トイレに行く」という動作1つをとっても、実際にはこのような部分的な動作・一続きの動作を繰り返し練習する必要があります。このため、病院施設全体をさまざまな訓練の場所として使います。



患者さんは日々の生活・訓練の中でリハビリを行います。

また、ご家族の皆さんにも、さまざまな場面を通してリハビリに参加していただきます。

リハビリ訓練の見学・介助方法の練習

訓練時間中はいつでも見学が可能です。患者さんの様子、職員の介助の様子、自分だったらどう介助するか...などを考えながら見学してください。

また、介助指導の際は、スタッフが介助方法をお伝えしますので、一緒に練習を行いましょ。

